



水芭蕉満開に。

五泉市立川東中学校学校だより
令和5年2月15日発行 第11号
毎月1回発行（文責 校長）

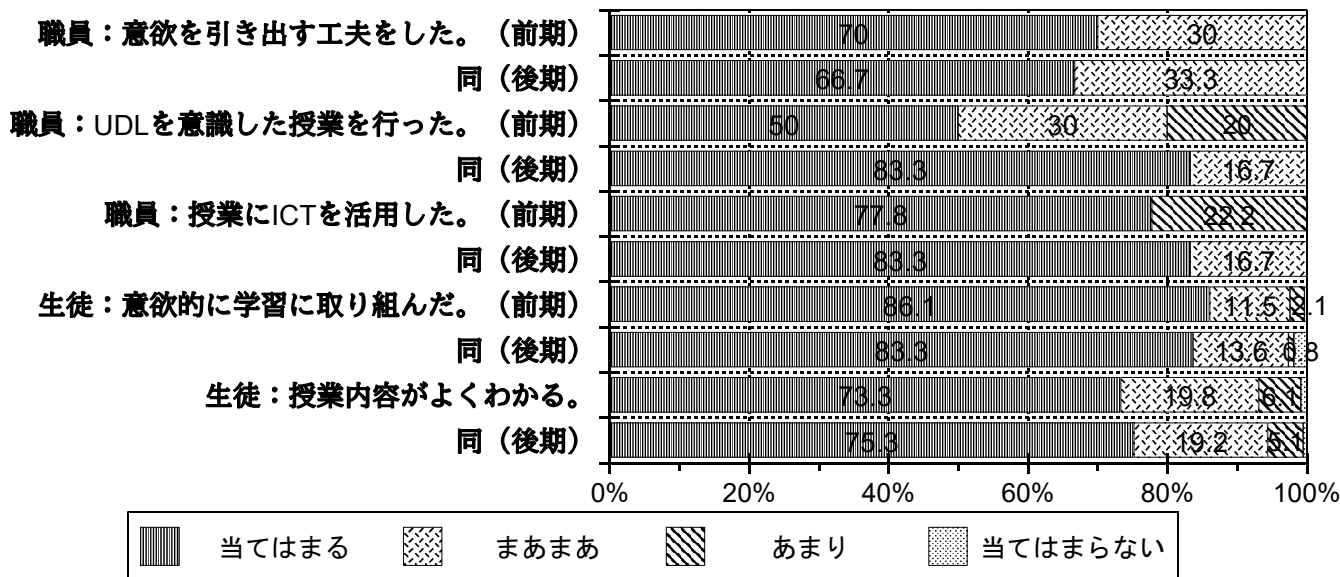
その花言葉「美しい思い出」の如く充実した学校生活を願って、「水芭蕉満開に」としました。

学校の通信簿

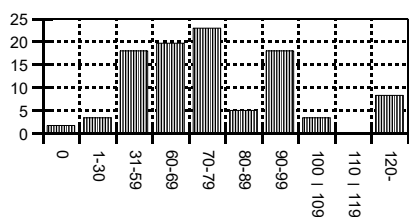
— 後期 学校評価特集号 —

12月に実施した後期学校評価の結果をご報告します。次年度の教育活動に生かして参ります。

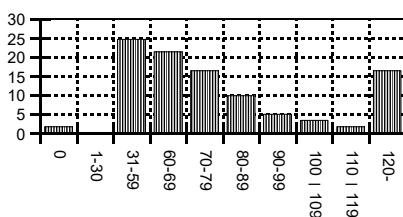
「確かな学力」は育成されたか。



平日の家庭学習（全校・前期）



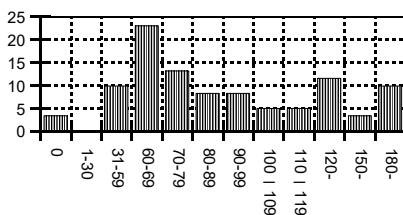
平日の家庭学習（全校・後期）



休日の家庭学習（全校・前期）



休日の家庭学習（全校・後期）



【分析と今後】職員の「UDLを意識して授業を行った」が、後期大幅に増えています。

UDLというのは、生徒の困り感を軽減するための工夫です。例えば、集中力を高められるよう黒板を含む前面には掲示を必要最低限に抑えています。

ICTの活用を含むこういった取組が、意欲や「わかる」に繋がると考えています。



次年度はUDLのさらなる推進を検討しています。

家庭学習も少し分布が変わりました。受験期の3年生はもちろん、2年生で少しずつ家庭学習時間が増え、定着してきたようです。今後、学年毎の目標時間の定着に力を入れて参ります。

「豊かな心」は育成されたか。

生徒：全校での活動を通して「思いやり」等が高まった。（前期）

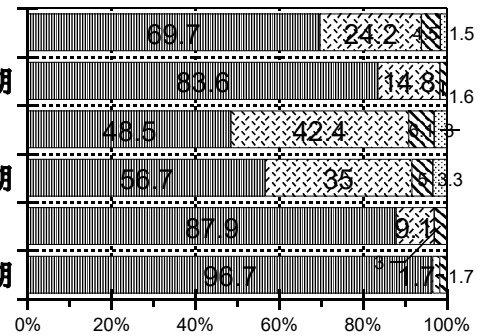
同 後期

生徒：自分の行動が人に認められていると感じる。（前期）

同 後期

生徒：助けてもらったときに、感謝を伝えることができた。（前期）

同 後期



【分析と今後】道徳や学校行事のさらなる充実を図りながら、思いやりの心の育成に努めて参りました。今後も取組をさらに充実させ、互いを理解し、思いやる心の育成を図って参ります。

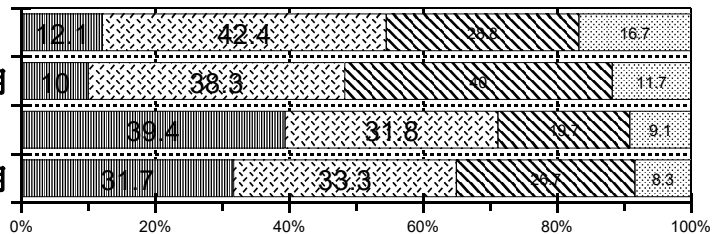
「健やかな体」は育成されたか。

生徒：普段からアウトメディアを意識している。

同 後期

生徒：早寝・早起きの生活ができた。

同 後期



【分析と今後】今後も「アウトメディアが課題」と言えそうです。メディアの有効性と危険性を繰り返し指導します。家庭でもルールを決めて、守るよう引き続きお声がけください。

〔保護者アンケートより〕

学校は学力向上に力を入れている。

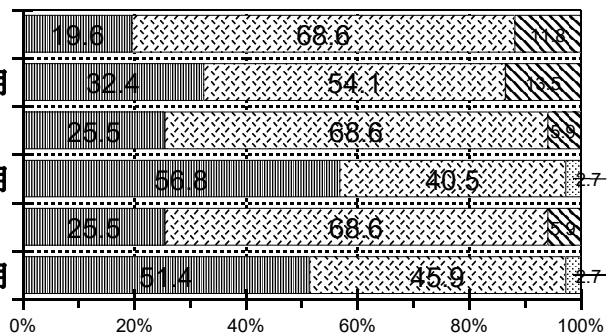
同 後期

学校は思いやりや感謝を伝える取組を大切にしている。

同 後期

学校は思いやりの気持ちを育てる教育に取り組んでいる。

同 後期



【分析と今後】保護者からの肯定的評価はいずれも概ね好転しましたが、特に大きく好転したものを紹介します。これからも家庭と連携しながら、よりよい学校作りに努めて参ります。

新年度の準備、着々

学校評価の結果を受け、次年度の教育計画を準備しております。より充実した教育活動が推進できるよう尽力いたします。ご協力をお願いいたします。また、先日、次年度の生徒会役員選挙や役員選出、後期生徒総会が無事終わり、生徒会も新しい体制ができました。